

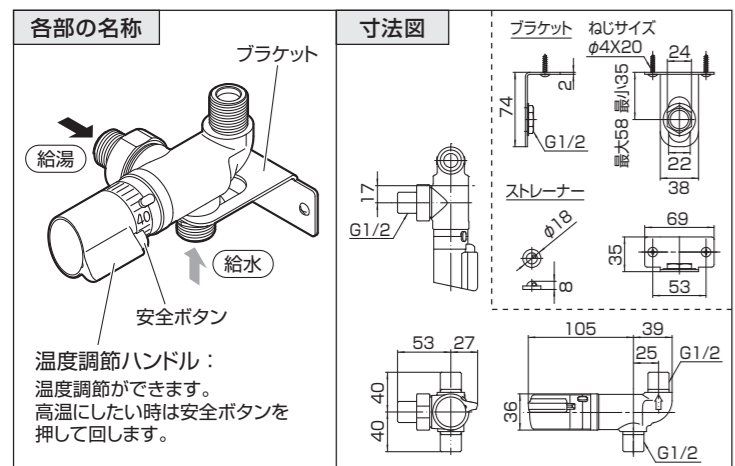
# サーモ継手 ..... U11-20X3

## 施工・取扱説明書

- 施工・ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工・ご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 保証書にお買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名の記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

### 本製品について 各部の名称・寸法図

- 本製品は、サーモスタートの動きで温度を一定に保つ継手です。



### 本製品について 施工・ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

#### 用語および記号の説明

- 警告** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 「注意下さい！」
- .....（上記の「警告」「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
- 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
- 「指示通りに下さい！」（一般的な行動指示記号です。）
- 「分解してはいけません！」

#### 施工に関する安全上のご注意

### 注意

- 修理技術者以外の方は、製品内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 湯水を逆に配管しないでください。正常に作動しないため、やけどをする事があります。
- 給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。85℃より高温でご使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 湯側にブラケットを取付けないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行ってください。使用条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどをすることがあります。
- ストレーナの掃除をする際は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

#### ご使用に関する安全上のご注意

### 警告

- 小さいお子様だけのご使用は、避けてください。やけど・けがをするおそれがあります。

### 注意

- 分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- （給湯器の設定温度について）給湯温度は最高85℃まででお使いください。85℃以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、50～60℃給湯をおすすめします。
- 凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 温度調節ハンドルの温度位置を確かめて吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 温度調節ハンドルは、ゆっくり回してください。温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇し、やけどをするおそれがあります。
- お使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 高温の湯をお使いの後は必ず温度を40℃以下に戻してください。次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

- ストレーナの掃除をする際は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 日頃から、ときどき温度調節ハンドルを回してください。温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が損なわれるおそれがあります。
- 定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### 施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
		0.05MPa

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2～0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上してください。

〔給湯機について〕

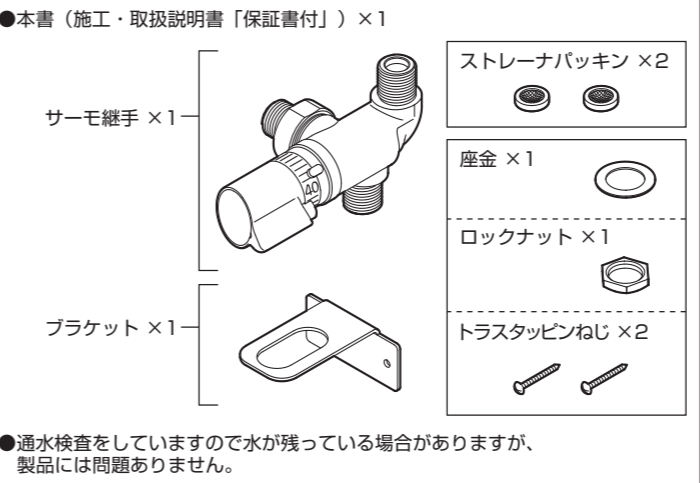
使用最高温度	85℃以下
●給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。	
●給湯温度は、使用する温度より10℃以上高く設定してください。設定温度が低いとサーモ機能が正常に作動しないおそれがあります。	
●誤操作などによるやけど防止のため、50～60℃給湯をおすすめします。	
●給湯に蒸気を使用しないでください。	

- 〔水質・用途について〕
- | 使用可能水質 | 水道水及び飲用可能な井戸水 |
|--------|---------------|
| 用途     | 一般住宅用         |

### 施工について 施工前のご注意

- 給水は、上水道に接続してください。
- 開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。
- 配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

### 施工について 梱包明細



- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

### 施工について 施工手順

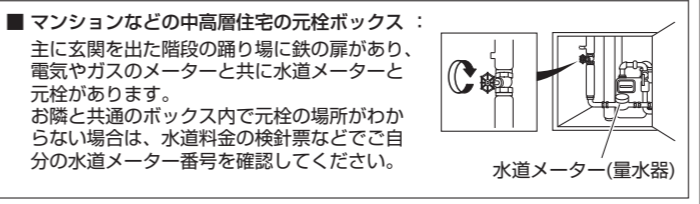
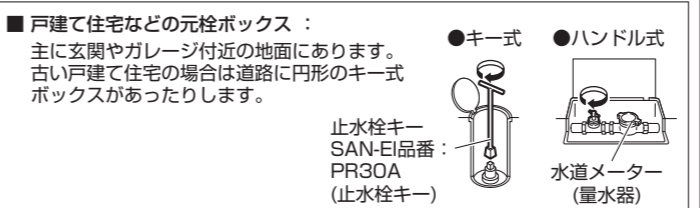
- 主な工具類
- スパナ・モンキーレンチなど：水栓のナットが回せる工具。 SAN-EI品番：PR3350（水栓スパナ）
  - 手袋：ケガ防止のために着用してください。 ■ 使い古しのハブラシなど：配管掃除ができるもの。
  - タオルなど：ケガ防止や水栓保護のために使用します。 ■ ぞうきんなど：配管中の残り水を拭くのに使用します。
  - 元栓がキー式の場合に必要な工具 ■ 止水栓キー SAN-EI品番：PR30A（止水栓キー）
  - ブラケットを取付ける場合に必要の工具 ■ プラスドライバ ■ 電動ドリル

### 1 配管内の掃除をします。

### 注意

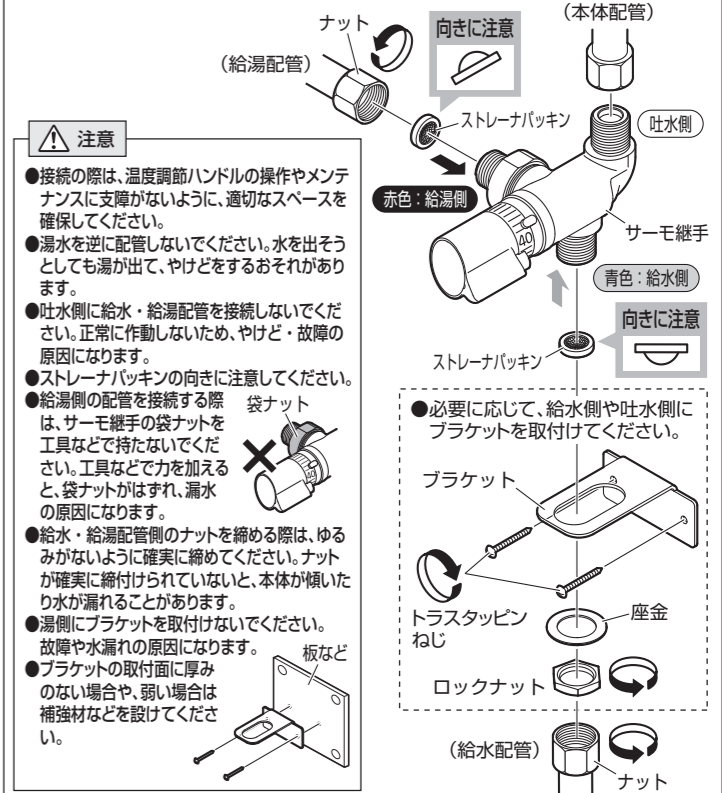
- 配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。（元栓の開閉は下記を参照してください。）
- 水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水栓の故障の原因となり、この場合には有償修理となります。

- 元栓を閉めて、水を止める方法  
元栓ボックス（メーターボックス）のふたを開け、元栓を右に回して閉めます。 ※元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。 ※閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。 ※一部の地域では左回しの場合があります。 ※元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。



### 2 サーモ継手を水栓本体、および給水・給湯配管に接続します。

- サーモ継手の目印を確認し、**赤色：給湯側** **青色：給水側** になるように、本体配管、および給水・給湯配管に正しく接続してください。

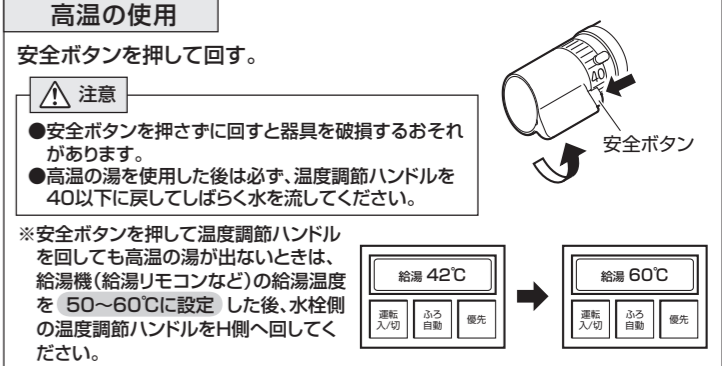
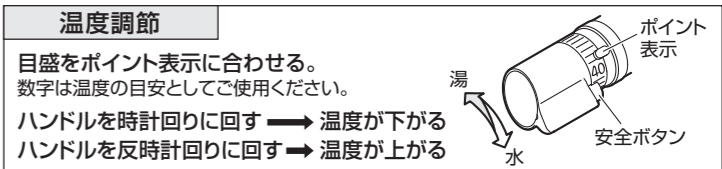


### 3 水漏れ・ガタツキチェックをします。

- 接続後、各部にガタツキがないか必ず確認してください。ガタツキの確認後、元栓を開いて各部に水漏れがないか必ず確認してください。水漏れがある場合は、もう一度はじめからやり直してください。

### ご使用について 温度調節

- 給湯機（給湯リモコンなど）の給湯温度は、誤操作などによるやけど防止のため、50～60℃設定をおすすめします。
- 給湯機の設定温度が優先されるため、設定温度が低いとサーモ機能が正常に作動しないおそれがあります。
- ※本製品はやけど防止のため、安全ボタンを押してH最大まで回しても水が温ざる構造となっており、H最大まで回しても給湯機の設定温度より低温の湯が出ます。
- 設定・調整作業は承っておりますが、有料作業となります。（作業費として、「技術料」+「部品代」+「出張料」を請求させていただきます。）実作業を伴わずに復旧した場合は、「出張料」のみの請求となります。



### ご使用について 流量調節（止水栓がある場合）

